

番号	実施日	実施内容		場所
1. 講演会等				
1	2007/5/11	第1回講演会「地盤材料の弾粘塑性構成式とその応用ーベントナイト及びメタンハイドレート含有地盤ー」	京都大学教授 岡二三生氏	原環センター
2	2007/5/25	第2回講演会「放射性廃棄物の地層処分の安全評価における化学の役割」	東北大学教授 栢山修氏	原環センター
3	2007/6/22	第3回講演会「スウェーデンにおける地層処分の安全評価 SR-Canについて」	原環センター 玉ノ井宏一	原環センター
4	2007/7/3	第4回講演会「フィンランドにおける放射性廃棄物管理の現状」	フィンランド Posiva社 Eero Patrakka社長	経団連会館
5	2007/7/31	第5回講演会「研究成果報告会及び懇親会」	原環センター	東海大学校友会館 (霞ヶ関ビル33階)
6	2007/8/29	第6回講演会「スイスにおける放射性廃棄物管理の現状」	スイスNagra イスラー会長、アンスト理事長	虎ノ門パストラル 新館6階 アジュール
7	2007/9/20	第7回講演会「ANDRAの技術開発の現状と計画ーANDRA派遣体験を通じてー」	原環センター 企画部 新保 弘	原環センター
8	2007/11/8	第8回講演会 1(The Swedish concept of nuclear waste) 2(Siting of a repository for spent nuclear fuel with special focus on public communication) 3(SFR - Final Repository for Radioactive Operational	スウェーデンSKB社モニカ・ハマーストローム氏他	原環センター
9	2007/12/11	第9回講演会「情報によって人々を動かすことー情報発信にまつわる諸問題ー」	フェリス女学院大学教授 春木良且氏	原環センター
10	2008/3/25	第10回講演会「地下空洞型処分施設確証試験の試験計画と進捗」	原環センターL1チーム チーフ・プロダクト・マネージャー 寺田賢二	東海大学校友会館
2. 海外最新情報の提供 (電子メールによる)				
1	2007/4/4	英国の原子力廃止措置機関(NDA)が放射性廃棄物管理局(RWMD)の設置を公表ーNirex社のNDAへの統合が完了ー		
2	2007/4/4	スウェーデンSKB社がベントナイト研究所を設置		
3	2007/4/10	ドイツでコンラッド処分場の計画確定の決議に対する異議申し立て却下の判決が確定		
4	2007/5/15	スイスで特別計画「地層処分場」の方針案に対する意見聴取期間が終了		
5	2007/6/6	スウェーデンにおける使用済燃料の最終処分に関する世論調査ーサイト調査実施自治体において引き続き支持されるー		
6	2007/6/6	EU理事会が原子力安全及び使用済燃料・放射性廃棄物管理に関する理事会決定を採択ー高官レベルグループ設置へー		
7	2007/6/21	米国でユッカマウンテン処分場のキャニスタ・システムの性能要件の最終版を公表		
8	2007/6/21	フランスで最初の「放射性物質及び放射性廃棄物管理国家計画」(PNGMDR)が公表		
9	2007/6/21	カナダ天然資源大臣が使用済燃料の長期管理アプローチを決定ー核燃料廃棄物管理機関(NWMO)の「適応性のある段階的管理」を採用ー		
10	2007/6/28	カナダ天然資源大臣が使用済燃料の長期管理アプローチを決定ー核燃料廃棄物管理機関(NWMO)の「適応性のある段階的管理」を採用ー (追記)		
11	2007/7/4	韓国産業資源部が「放射性廃棄物管理法」の法案を立法予告		
12	2007/7/4	カナダで中低レベル放射性廃棄物の地層処分場の環境評価方法が決定ー評価パネルによる評価を実施ー		
13	2007/7/4	英国で政府が高レベル放射性廃棄物等の長期管理計画に関する公衆協議を開始		
14	2007/7/4	スイスで連邦議会が原子力施設安全本部(HSK)を改組する法案を可決		
15	2007/7/4	フィンランドの地下特性調査施設(ONKALO)の建設状況ー換気立坑が地下178mに達する(坑道掘削距離は2,165mに)ー		
16	2007/7/4	英国の原子力廃止措置機関(NDA)が放射性廃棄物管理局(RWMD)の設置を公表ーNirex社のNDAへの統合が完了ー (追記)		
17	2007/7/19	米国で連邦議会下院が歳出予算法案を可決ーエネルギー省(DOE)要求額を満額承認ー		
18	2007/7/23	米国でクラスCを超える低レベル放射性廃棄物処分の環境影響評価を実施ー連邦エネルギー省(DOE)が実施意向告示ー		
19	2007/7/25	米国で廃棄物輸送の安全確保のための訓練支援プログラムについて意見募集		
20	2008/7/31	韓国水力原子力株式会社(KHNP)が中低レベル放射性廃棄物処分場の許認可を申請(追記)		

21	2007/8/1	EU理事会が原子力安全及び使用済燃料・放射性廃棄物管理に関する理事会決定を採択 －高官レベルグループ設置へ－(追記)
22	2007/9/7	米国でユッカマウンテンでの水利用に制限 －州の水利用停止命令へのエネルギー省(DOE)の緊急仮差止請求棄却－
23	2007/9/21	英国政府が原子力発電所の新規建設に向けた意識調査を実施
24	2007/9/27	フランスで国家評価委員会(新CNE)の第1回報告書が公表
25	2007/9/28	米国でユッカマウンテンでの水利用に制限(追記)
26	2007/10/2	フランスの放射性廃棄物管理機関(ANDRA)がビュール地下研究所周辺地域でボーリング調査を開始
27	2007/10/5	米国でユッカマウンテン処分場に関する補足環境影響評価書のドラフトを公表
28	2007/10/23	米国でDOEが許認可支援ネットワーク(LSN)への書類登録証明
29	2007/10/23	スイスで連邦議会が原子力施設安全本部(HSK)を改組する法案を可決(追記)
30	2007/10/25	スウェーデンSKB社がRD&Dプログラム2007を公表
31	2007/11/5	英国政府が放射性廃棄物管理委員会(CoRWM)を再構成
32	2007/11/5	米国で連邦議会上院がユッカマウンテンに関するヒアリングを開催 －処分場許認可手続きについて関係者が証言－
33	2007/11/9	英国で政府が高レベル放射性廃棄物等の長期管理計画に関する公衆協議を開始(追記)
34	2007/11/16	ベルギーの短寿命・低レベル放射性廃棄物処分場の設置に向けた動き －ONDRAF/NIRAS、STORA、MONAが協力体制に合意－
35	2007/12/7	フランスの放射性廃棄物管理機関(ANDRA)が情報公開活動の評価やフォローアップを行うための委員会(COESDIC)を設置
36	2007/12/25	米国で連邦議会が2008年度歳出予算を可決、NWTRBが報告書を公表 －ユッカマウンテン関係の歳出予算は要求比・前年比とも減少－
37	2008/1/8	米国の廃棄物隔離パイロットプラント(WIPP)が100回目のRH廃棄物受け入れを達成
38	2008/1/15	英国で高レベル放射性廃棄物等の長期管理計画に関する公衆協議の結果についての報告書、 原子力発電所の新規建設の英国政府決定を公表
39	2008/1/15	ポシヴァ社がONKALOの建設状況、原子炉新設計画に対応するための最終処分EIA手続を開始することを公表
40	2008/1/16	米国で連邦議会が2008年度歳出予算を可決、NWTRBが報告書を公表(追記)
41	2008/1/17	米国でDOEが許認可支援ネットワーク(LSN)への書類登録証明(追記)
42	2008/1/23	ドイツでコンラッド処分場建設の主操業計画が許可される －コンラッド鉱山を処分場に改造するための法的手続が完了－
43	2008/1/25	米国でDOEがユッカマウンテン関連法案を連邦議会に再提案(追記)
44	2008/2/6	米国で2009会計年度の予算要求
45	2008/2/19	フランスのビュール地下研究所の地域情報フォローアップ委員会(CLIS)委員長にバタイユ議員
46	2008/3/7	フランスで「原子力安全の情報と透明性に関する高等委員会」が発足
47	2008/3/31	フランス原子力安全機関(ASN)が地層処分場の安全指針を発行－安全基本規則(RFS)III.2.fが改定される－
3. その他		
1	2007/ 6月	原環センタートピックスNo.82
2	2007/ 9月	原環センタートピックスNo.83
3	2007/12月	原環センタートピックスNo.84
4	2008/ 3月	原環センタートピックスNo.85
5	2007/11月	2006年度 原環センター技術年報
6	2007/12月	放射性廃棄物ハンドブック(平成19年度版)
7		

